

令和4年（2022年）12月15日（木曜日）

第 5 号



令和4年第4回北海道議会定例会会議録

第5号

令和4年（2022年）12月15日（木曜日）

議事日程 第5号

12月15日午後1時開議

日程第1、議案第1号ないし第20号

日程第2、議案第21号及び第22号

日程第3、会議案第1号及び第2号

日程第4、意見案第1号ないし第4号

日程第5、議員派遣の件

○本日の会議に付した案件

1. 日程第1から日程第5

1. 閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件

出席議員（95人）

議長 100番 小畑保則君

副議長 61番 市橋修治君

1番 寺島信寿君

2番 木葉淳君

3番 小泉真志君

4番 鈴木一磨君

5番 武田浩光君

6番 植村真美君

7番 佐々木大介君

8番 滝口直人君

9番 林祐作君

10番 檜垣尚子君

11番 星克明君

12番 宮下准一君

13番 村田光成君

14番 渡邊靖司君

16番 安住太伸君

17番 内田尊之君

18番 淵上綾子君

19番 松本将門君

20番 壬生勝則君

21番 宮崎アカネ君

22番 山根理広君

23番 阿知良寛美君

24番 田中英樹君

25番 菊地葉子君

26番 宮川潤君

27番 中野渡志穂君

28番 荒当聖吾君

29番 白川祥二君

30番 新沼透君

31番 池端英昭君

32番 小岩均君

33番 菅原和忠君

34番 中川浩利君

35番 畠山みのり君

36番 藤川雅司君

37番 大越農子君

38番 太田憲之君

39番 加藤貴弘君

40番 桐木茂雄君

41番 久保秋雄太君

42番 佐藤禎洋君

43番 清水拓也君

44番 千葉英也君

45番 道見泰憲君

46番 船橋賢二君

47番	丸 岩 浩 二 君	85番	千 葉 英 守 君
48番	梅 尾 要 一 君	86番	中 司 哲 雄 君
49番	笠 井 龍 司 君	87番	藤 沢 澄 雄 君
50番	中 野 秀 敏 君	88番	村 田 憲 俊 君
51番	花 崎 勝 君	89番	吉 田 正 人 君
52番	三 好 雅 君	90番	遠 藤 連 君
53番	村 木 中 君	91番	大 谷 亨 君
54番	吉 川 隆 雅 君	92番	喜 多 龍 一 君
55番	吉 田 祐 樹 君	94番	本 間 勲 君
56番	佐々木 俊 雄 君	95番	伊 藤 条 一 君
57番	田 中 芳 憲 君	97番	神 戸 典 臣 君
58番	沖 田 清 志 君	98番	高 橋 文 明 君
59番	笹 田 浩 君	99番	和 田 敬 友 君
60番	松 山 丈 史 君	欠 席 議 員 (1人)	
62番	稲 村 久 男 君	15番	浅 野 貴 博 君
63番	梶 谷 大 志 君	欠 員 (4人)	
64番	北 口 雄 幸 君	74番	
65番	広 田 まゆみ 君	82番	
66番	赤 根 広 介 君	93番	
67番	佐 藤 伸 弥 君	96番	
68番	中 山 智 康 君	<hr/>	
69番	安 藤 邦 夫 君	出席説明員	
70番	志賀谷 隆 君	知 事	鈴 木 直 道 君
71番	真 下 紀 子 君	副 知 事	浦 本 元 人 君
72番	森 成 之 君	同	土 屋 俊 亮 君
73番	大 河 昭 彦 君	同	小 玉 俊 宏 君
75番	池 本 柳 次 君	公営企業管理者	野 村 聡 君
76番	滝 口 信 喜 君	病院事業管理者	鈴 木 信 寛 君
77番	須 田 靖 子 君	総 務 部 長	
78番	高 橋 亨 君	兼北方領土対策 本 部 長	藤 原 俊 之 君
79番	三 津 丈 夫 君	総 務 部 職 員 監	若 原 匡 君
80番	平 出 陽 子 君	総務部危機管理監	古 岡 昇 君
81番	富 原 亮 君	総 合 政 策 部 長	濱 坂 真 一 君
83番	松 浦 宗 信 君	総 合 政 策 部	
84番	角 谷 隆 司 君	次世代社会戦略監	中 村 昌 彦 君

総合政策部 地域振興部 監	北村英則君	教育部長 兼教育職員監	池野敦君
総合政策部 交通企画監	宇野稔弘君	学校教育監	唐川智幸君
環境生活部長	森隆司君	総務課長	奥寺正史君
環境生活部 ゼロカーボン推進監	今井太志君	選挙管理委員会 事務局長	上田哲史君
環境生活部 アイヌ政策監	相田俊一君	人事委員会 人事局長	佐藤則子君
保健福祉部長	京谷栄一君	警察本部長	鈴木信弘君
保健福祉部 新型コロナウイルス 感染症対策監	佐賀井祐一君	総務部長	鳥潟俊夫君
保健福祉部 少子高齢化対策監	鈴木一博君	総務部参事官 兼総務課長	岩崎靖一君
経済部長	中島俊明君	労働委員会 事務局長	仲野克彦君
経済部観光振興監	山崎雅生君	代表監査委員	深瀬聡君
経済部食産業振興監	遠藤俊充君	監査委員事務局長	花岡祐志君
農政部長	宮田大君	収用委員会 事務局長	荒木政彦君
農政部 食の安全推進監	野崎直人君	議会事務局職員出席者	事務局長 佐々木徹君
水産林務部長	山口修司君	議事課長	松井直樹君
建設部長	北谷啓幸君	議事課長補佐	松村伸彦君
建設部建築企画監	細谷俊人君	議事課主幹	高橋究君
会計管理者 兼出納局長	水戸部裕君	議事課専門主任	高井京太君
企業局長	佐藤隆久君		
道立病院部長	道場満君		
財政局長	木村敏康君		
財政課長	松林直邦君		
教育委員会教育長	倉本博史君		

午後1時1分開議

○議長小畑保則君 これより本日の会議を開きます。  
報告をさせます。

〔松井議事課長朗読〕

1. 予算特別委員会の

委員長に 吉川隆雅 委員

副委員長に 木葉 淳 委員

をそれぞれ選任した旨報告がありました。

---

1. 知事から、議案第21号及び第22号の提出がありました。

---

議案第21号 北海道収用委員会委員の選任につき同意を求める件

議案第22号 北海道渡島海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件

（上の議案は巻末**議案の部**に掲載する）

---

1. 議員、関係常任委員長及び議会運営委員長から、会議案第1号、第2号及び意見案第1号ないし第4号の提出がありました。

---

会議案第1号 北海道議会の保有する個人情報保護に関する条例案

会議案第2号 北海道議会委員会条例の一部を改正する条例案

意見案第1号 私立専修学校等における専門的職業人材の育成機能の強化等を求める意見書

意見案第2号 帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

意見案第3号 知的障がいに対する国の対応拡充を求める意見書

意見案第4号 食料安全保障を担う持続可能な北海道酪農畜産の支援に関する意見書

（上の会議案及び意見案は巻末**会議案の部**及び**意見案の部**に掲載する）

---

1. 関係常任委員長及び予算特別委員長から、議案審査の結果について報告がありました。

（上の委員会審査報告書一覧及び報告書は巻末**議案の部**に掲載する）

---

1. 議長は、請願第6号について、請願者から取下げの申出がありましたので、委員会付託を取り消しました。

---

1. 議長は、請願第43号を関係委員会に付託しました。

---

請願第43号 私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件

文教委員会

（上の請願は巻末**請願・陳情の部**に掲載する）

---

1. 関係常任委員長及び関係特別委員長から、閉会中請願の継続審査について申出がありまし

た。

（上の閉会中継続審査申出書一覧は巻末**請願・陳情の部**に掲載する）

---

1. 各常任委員長及び議会運営委員長から、閉会中事務継続調査について申出がありました。

（上の閉会中継続調査申出書一覧は巻末**その他**に掲載する）

---

1. 本日の会議録署名議員は、

藤川雅司 議員

大越農子 議員

太田憲之 議員

であります。

---

### 1. 議長の報告

○議長小畑保則君 報告いたします。

元議員日下太朗さんは、去る12月7日、逝去されました。

誠に痛惜哀悼の念に堪えません。

よって、議長において謹んで弔意を表しました。

以上、報告いたします。

### 1. 日程第1、議案第1号ないし第20号

○議長小畑保則君 日程第1、議案第1号ないし第20号を議題といたします。

本件に関し、順次、委員長の報告を求めます。

予算特別委員長吉川隆雅君。

### 1. 議案第1号、第11号ないし第15号、第18号及び第20号に関する報告

○54番吉川隆雅君（登壇・拍手）私は、予算特別委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

御承知のとおり、本委員会は12月6日に設置され、議案第1号、第11号ないし第15号、第18号及び第20号の8件が付託され、本委員会といたしましては、同日、直ちに正・副委員長の互選を行うとともに、2分科会を設置し、議案を付託した次第であります。

各分科会におきましては、同日、正・副委員長の互選を行い、12月8日から各部所管の審査に入り、12月12日をもって、総括質疑に保留された事項を除き、各分科会の質疑を終了し、各分科委員長より分科会における審査経過の報告書が提出された次第であります。

なお、各分科会における質疑の概要につきましては、お手元に配付の報告書により御承知願いたいと存じます。

分科会において質疑保留となった事項、

追加経済対策

新型コロナウイルス感染症対策等

地域生活定着支援事業

総合経済対策

会計年度任用職員

などに関し、本委員会において、12月13日に総括質疑を行い、付託議案に対する一切の質疑を終結した次第であります。

その後、直ちに付託議案について意見の調整を図りました結果、議案第11号につきましては、意見の一致を見るに至らず、採決の結果、賛成者多数をもって原案可決、その他の案件、すなわち、議案第1号、第12号ないし第15号、第18号及び第20号につきましては、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上、本委員会に付託されました議案審査の経過と結果を申し上げ、私の報告を終わります。

（拍手）

○議長小畑保則君 総務副委員長中川浩利君。

#### 1. 議案第2号ないし第4号に関する報告

○34番中川浩利君（登壇・拍手）私は、総務委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第2号北海道核燃料税条例案は、原子力発電所の立地に伴う生活環境安全対策、生業安定対策、民生安定対策等の財政需要が引き続きあることに鑑み、発電用原子炉の設置者に対して核燃料税を課することとするため、この条例を制定しようとするものであり、

議案第3号地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案は、地方公務員法等の改正に鑑み、職員の定年を段階的に年齢65年に引き上げ、管理監督職勤務上限年齢による降任等に関し必要な事項を定めるとともに、年齢60年を超える職員に係る給与等に関する特例を定めることとし、併せて規定の整備を行うため、この条例を制定しようとするものであり、

議案第4号北海道職員等の退職手当に関する条例の一部を改正する条例案は、国家公務員の非常勤職員に対する退職手当の改正に鑑み、会計年度任用職員に対する退職手当の支給要件を緩和することとするため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長小畑保則君 総合政策委員長佐藤伸弥君。

#### 1. 議案第5号及び第6号に関する報告

○67番佐藤伸弥君（登壇・拍手）私は、総合政策委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第5号北海道総合政策部手数料条例の一部を改正する条例案は、旅券法の改正に鑑み、未交付のまま失効した一般旅券の申請者に係る再度の一般旅券の発給の事務に係る手数料について定めることとし、併せて規定の整備を行うため、この条例を制定しようとするものであり、



議案第6号北海道総合政策部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案は、市町村への権限移譲の推進を図るよう、旅券法に基づく事務の一部を市町村が処理することとし、併せて規定の整備を行うため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長小畑保則君 環境生活委員長阿知良寛美君。

#### 1. 議案第7号に関する報告

○23番阿知良寛美君（登壇・拍手）私は、環境生活委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第7号北海道環境生活部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案は、市町村への権限移譲の推進を図るよう、浄化槽法、特定非営利活動促進法及び同法施行条例に基づく事務の一部を要望があった市町が処理することとするため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長小畑保則君 経済委員長梶谷大志君。

#### 1. 議案第8号に関する報告

○63番梶谷大志君（登壇・拍手）私は、経済委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告を申し上げます。

議案第8号北海道中小企業者等に対する融資に係る損失補償金の返納の免除に関する条例の一部を改正する条例案は、新たに中小企業の事業再生等に関する私的整理手続が定められたことに鑑み、北海道信用保証協会が行う求償権の放棄等を承認することができる要件を追加することとするため、この条例を制定しようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

○議長小畑保則君 農政委員長船橋賢二君。

#### 1. 議案第9号、第16号及び第17号に関する報告

○46番船橋賢二君（登壇・拍手）農政委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告を申し上げます。

議案第9号北海道農政部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案については、市町村への権限移譲の推進を図るよう、農業振興地域の整備に関する法律に基づく事務の一部を日高町が処理することとするため、この条例を制定するものであり、

議案第16号国営造成施設管理事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件は、令和3年度国営造成施設管理事業に伴う地元負担金について、土地改良法第90条第10項の規定により議決を得ようとするものであり、

議案第17号水利施設等整備事業等に伴う地方公共団体の負担金に関する件は、令和4年度水利施設等整備事業等に伴う地元負担金について、地方財政法第27条第2項の規定により議決を得ようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって報告を終わります。（拍手）

○議長小畑保則君 建設副委員長新沼透君。

#### 1. 議案第10号及び第19号に関する報告

○30番新沼透君（登壇・拍手）私は、建設委員会に付託されました議案審査の経過と結果について御報告申し上げます。

議案第10号北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案は、都市の低炭素化の促進に関する法律施行規則等の改正に鑑み、低炭素建築物新築等計画認定申請手数料等について、共同住宅等の住戸を単位とした申請区分を廃止するなど、所要の改正を行うこととするため、この条例を制定しようとするものであり、

議案第19号工事請負契約の締結に関する件は、道道小樽環状線交付金（最上トンネル）工事の請負契約を締結するに当たり、議会の議決を得ようとするものでありまして、昨日、委員会を開き審査を行った結果、いずれも全会一致、原案可決と決定した次第であります。

以上をもって私の報告を終わります。（拍手）

#### 1. 討 論

○議長小畑保則君 これより討論に入ります。

討論の通告がありますので、発言を許します。

菊地葉子君。

○25番菊地葉子君（登壇・拍手）（発言する者あり）私は、日本共産党北海道議会議員団を代表し、議案第2号核燃料税条例案、及び、議案第11号北海道知事等の給与等に関する条例の一部を改正する条例案について、反対の立場から討論を行います。

議案第2号核燃料税条例案は、稼働を停止している泊原子力発電所の設置者である北電から核燃料税を徴収するため、来年の8月に期限の切れる条例を、内容そのままに新設するものです。

我が会派は、北電が納めた多額の核燃料税がそのまま電気料金に反映され、結局は道民負担につながっていることを指摘し、原発マネーに頼らない財政構造を求めてきました。

何らの検討も見直しもないまま、現行の条例を踏襲するこの条例案には、到底賛成できません。

道民の負担を増大し続ける泊原発は、早期に廃炉を決断すべきと強く申し上げます。

議案第11号は、知事や議員など特別職の期末手当を引き上げるものです。

過去最高の物価高騰が続く一方、働く方々の実質賃金は、7か月連続のマイナスとなっている状況で、知事や議員など特別職の期末手当の引上げに道民理解が得られるとは考えられません。

物価高騰の影響をより強く受ける一般職員の賃金底上げこそ重視するべきです。

以上で反対討論を終わります。（拍手）（発言する者あり）

○議長小畑保則君 以上で通告の討論は終わりました。

これをもって討論を終結いたします。

日程第1のうち、議案第2号及び第11号を問題といたします。

これより採決いたします。

この採決は起立によります。

本件に関する委員長報告は全て可決であります。

本件を委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長小畑保則君 起立多数であります。

よって、本件はそのように決定いたしました。

日程第1のうち、議案第1号、第3号ないし第10号及び第12号ないし第20号を問題といたします。

本件に関する委員長報告は全て可決であります。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は、いずれも委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

#### 1. 日程第2、議案第21号及び第22号

○議長小畑保則君 日程第2、議案第21号及び第22号を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

知事鈴木直道君。

#### 1. 議案第21号及び第22号に関する説明

○知事鈴木直道君（登壇）ただいま議題となりました議案第21号及び第22号について御説明申し上げます。

まず、議案第21号は、

令和4年12月26日をもって任期満了となる

北海道収用委員会委員 米田雅宏さん

及び令和5年1月16日をもって任期満了となる

八十島保さん

をそれぞれ再任しようとするものであり、

議案第22号は、

欠員となっている北海道渡島海区漁業調整委員会委員に

吉田直樹さん

を適任と認め、新たに選任しようとするものであります。

よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。

○議長小畑保則君 お諮りいたします。

本件は、いずれも委員会付託を省略いたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は、いずれも原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれも原案のとおり同意議決されました。

#### 1. 日程第3、会議案第1号及び第2号

○議長小畑保則君 日程第3、会議案第1号及び第2号を議題といたします。

お諮りいたします。

本件は、いずれも提出者の説明を省略することにいたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

お諮りいたします。

会議案第1号は、委員会付託を省略することにいたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件はそのように決定いたしました。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は、いずれも原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれも原案のとおり可決されました。

#### 1. 日程第4、意見案第1号ないし第4号

○議長小畑保則君 日程第4、意見案第1号ないし第4号を議題といたします。

お諮りいたします。

本件は、いずれも提出者の説明を省略することにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれもそのように決定いたしました。

お諮りいたします。

意見案第1号は、委員会付託を省略することにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件はそのように決定いたしました。

お諮りいたします。

別に御発言もなければ、本件は、いずれも原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、本件は、いずれも原案のとおり可決されました。

#### 1. 日程第5、議員派遣の件

○議長小畑保則君 日程第5、議員派遣の件を議題といたします。

お諮りいたします。

会議規則第126条の規定により、お手元に配付のとおり、議員を派遣することにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

---

（上の議員派遣の件は巻末**その他**に掲載する）

---

#### 1. 閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件

○議長小畑保則君 各常任委員長並びに議会運営委員長、産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員長及び少子・高齢社会対策特別委員長から、委員会において審査または調査中の案件について、会議規則第80条の規定により、お手元に配付の申出書一覧のとおり、継続審査または調査の申出があります。

お諮りいたします。

【令和4年（2022年）12月15日（木曜日） 第5号】

各委員長から申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することにいたしたいと思いません。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長小畑保則君 御異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

以上をもって、今期定例会の会議に付議された案件は全て議了いたしました。

## 1. 閉 会

○議長小畑保則君 議員各位の御精励に対し衷心より敬意を表します。

これをもって令和4年第4回定例会を閉会いたします。

午後1時28分閉会